

白龍連隊遊撃隊編成完結！！

ときわ

号外
発行
滝川広報

〇三〇〇状況開始



人質救出



遊撃隊による射撃



激動後の射撃



激動後の射撃



決意表明



任務終了し無事帰還

第10即応機動連隊（連隊長 岡田豊一 陸佐）は令和三年三月十五日滝川演習場、新十津川射撃場及び滝川駐屯地において令和2年度一般幹部候補生任官行事を実施した。

本任官行事は幹部候補生六名に対し幹部自衛官及び白龍連隊の幹部としての責任と使命に対する強い信念を自覚させるとともに、連隊一丸（白龍一丸）となつて、幹部候補生の幹部任官の門を激励する目的で行われた。

任官行事は、〇三〇〇の非常呼集に

始まり、任官者六名をもって白龍遊撃隊を編成。連隊長による命令下達後、潜入・襲撃・民間人の救出等一連の任務を遂行した。本状況間の射撃任務も遂行する等、ここ数年の任官行事でも最も厳しい任務を次々と完遂していった。

連隊長に帰還報告をするとともに、幹部任官申告等を行い、全隊員の前で幹部任官にあつたつての決意を熱く語つた。

連隊長岡田一佐は「諸官からの白龍遊撃隊としての一連の行動から、任官行事に対する執念を確認した。幹部として習得すべき資質・識能は多くあるものの、白龍連隊幹部として誇りを胸に、何事にも失敗を恐れずに挑戦し、今後一層大きく成長することを期待する。」と述べ、六名の新任幹部を激励した。

白龍連隊の幹部としての決意



連隊本部第二科 三等陸尉 緑川 祐太 (札幌市出身)

新たな自衛官人生のスタートを皆様に温かく迎えていただき、幹部自衛官となった喜びと責任の重さを改めて感じる次第であります。

今後は自らの心に恥じない行動を取るとともに部隊の任務に最大限寄与できるよう、自らの命をも賭す覚悟と気概を持って職務に邁進する所存です。



第一普通科中隊 三等陸尉 岡本 玄太 (恵庭市出身)

この度、3月13日付をもちまして3等陸尉に昇任させていただきました岡本3尉です。これも入隊以来、右も左も分からなかった私を育ててくれた連隊のおかげだと思つています。これからは少しでも思返してできるよう、白龍一丸の精進で精進していきたいと思つていますので、今後ともよろしくお願ひします。



第二普通科中隊 三等陸尉 岡田 雅俊 (兵庫県出身)

龍の大虚に勝るものは勢なりと言えど、龍門に登る力なくば好機にも乗せず。幹部として、その実力や龍に遠く及ばずとも、龍門の滝の川に登ること夢想と消えた鯉にあらざ。激流に逆らう不断の努力により、天運をも掴み得る白龍の骨組みの一部にならんことをこの期に誓ひ申し上げる。



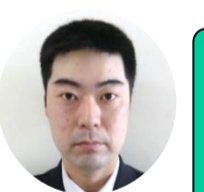
第二普通科中隊 三等陸尉 井口 陸 (新潟県出身)

私は失敗を恐れない幹部自衛官になります。何事にも積極的に行動することで真勇を養い、経験値不足を補うとともに、失敗から学ぶことで幹部として必要な見識を涵養しようと思つています。任官行事においては皆さんの激励をしていただき本当にありがとうございます。



第三普通科中隊 三等陸尉 滝下 寛成 (福岡県出身)

3等陸尉に任官し、幹部自衛官として今後多くの困難にぶつかる事があると思つていますが、自らの意思決定・行動が国防に繋がることを認識して責任感と日本を守り抜く強い気概を持って乗り越えていくつもりです。



火力支援中隊 三等陸尉 半沢 純平 (札幌市出身)

部隊の骨幹・団結の核たる幹部を目指し、職務や訓練を通じて隊員との信頼関係を築くとともに、何事にも積極的に挑戦して幹部として正しい状況判断・決心ができるよう「白龍一丸 即機連」を合言葉に精進していきます。